

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
19・10・11 (金)
南NEWS no 84

南にもいた！！ 山西選手(競歩)のような先輩が！！

矢上が由井三小で教師になって8年目。3度目の6年生を担当しました。

5年の時の担任が転出してしまったため、1年だけの担任でしたが、南に入っている子がたくさんいて、楽しい1年でした。

守島君という子がいました。誰に対しても優しく本好きな少年。週3日の午後練も休まず、GAMBAノートの自宅学習に毎日取り組み、その日の復習をして、詩や日記を書いて提出する子でした。

サッカーはCMFで活躍し、拓大杯優勝、3つの招待大会優勝に貢献したのです。拓大杯では準決・決勝と2本のロングシュートを決めていました。

中学・高校と自分には合わないと思いは行かず、自宅学習だけで日野台高校・早稲田大学(現役合格)と進学し、今、社会人・企業人として大成しています。

八王子市民スポーツ大会5年生

10月6日(日) 於)川町グラウンド



- チームのめあて
コーチングの声を出す。スペースを使う。スプリントする。
ドリブル・ターンの技を駆使する。

<試合結果>

○南八王子 0 - 4 宇津木 (前半 0 - 1)

いつも一試合目はエンジンの掛かりが悪くボールを追わないが、文化大でしっかり身体を動かして入ったからか、試合開始から高いインテンシティで臨めた様に思います。

先にチャンスを掴んだのは南、コーナーキックをアイル君がヘッドで合わせましたが、相手GKの好セーブに阻まれ惜しくも枠外。その後も中央カイト君と左レオン君が攻めを組み立て、CBシン君と左SBアイル君が守備の要となり一進一退の攻防を繰り広げましたが、相手スルーパスから10番が抜け出し先制を許してしまい、そのまま前半終了。

後半も同じ布陣で挑みました。右サイドのマナト君とリオト君は簡単な縦の突破は許さず、インターセプトからワンツースを駆使し前へフィード、右にスライドしてきたセナ君が受けて3度ほど良クロスを提供しました。左サイドではアイル君がカイト君に一旦預けたボールを受けてカットインするなどコンビネーションによるバイタル侵入も、あと一歩のところまで得点には至りませんでした。

最後の笛が鳴るまで集中し1点を狙って戦いましたが、またも相手10番の左45度からのミドル、こぼれ球を押し込まれ失点、そして右からのクロスからのスルーに合わせられ4失点目を喫しタイムアップとなりました。

残念ながら勝利はまたもお預けになってしまいましたが、今回の試合は最初から最後まで戦い続けた結果の清々しい敗戦だったと思います(大敗に見えるが展開次第でどちらに転ぶか判らなかった)。

前線からのプレスバックと釣瓶の徹底により、相手カウンターへの対策とする事で更に強度が上がると思います。次の試合に大勝したら予選突破の芽は残っているのでまた最高の試合をしましょう。
by 谷口コーチ

ターンの種類	試合でできた
インサイドフック	マナト、レオン、カズキアイル
アウトサイドフック	マナト、レオン
ドラッグバックス	-
ストップターン	-
ライトアングル	-
ステップオーバー	-
クライフターン	-
アウトターン	-
クリロナターン	-
その他のプレイ	試合でできた
ランウイズザボール	カイト
ヘディング	アイル
首を振って周りを観る	シン
味方に声をかける	アイル、マサヤ
身体をいれてボールを奪う	シン
カットイン	アイル

フェイントの種類	試合でできた
ロール	マナト、カイト
アウトイン	レオン
ストップ・ゴー	-
椅子の形	リオト、レオン、カイト
マッシューズ	-
V字	カイト
ダブルタッチ	リオト、マナト、レオン、カイト
スモールブルリッジ	-
ビッグブルリッジ	-
シザーズ(またぎ)	-
ロコモティブ	-
ルレット	-
キックフェイント	カイト
エラシコ	-
キンタダン	セナ



午後練で必ず練習するメニューはドリブル・ターン、キック(シュート)です。アウトサークルターンは、オランダのロッペン選手がワールドカップで多用していました。南では3年生のヒデオ君・ジン君が試合で使っています。みんなが使えるようになってほしいです。

矢上が高校時代に得意としていたWタッチも教えています。目の前にいる相手を抜くためには必須の威力あるフェイントです。高校時代、練習前や休憩時間、練習後にWタッチの自主練に取り組んでいました。

一つの技を3万回練習すれば、その技の神経回路ができあがるそうです。

